

10 トラック物流効率化等緊急支援事業費

長期化する燃油価格の高騰や人手不足、運転手の労働時間管理の厳格化等によるトラックの輸送能力不足の問題に対応するため、物流の効率化や人材の確保など、輸送能力の向上に取り組む事業者を支援する。

指
標

施策	16 製造業・サービス産業の成長促進と新企業の誘致 KGI 雇用者報酬及び企業所得の県内総額	現状値 4,025,795百万円（R6年度） 目標値 4,128,177百万円（R8年度）
細施策	16-5 トラック物流の効率化 支援対象事業者のうち、輸送能力の向上または人材確保・育成に繋がった事業者の割合 KGI	現状値 100%（R5年度） 目標値 100%（R8年度）

事業イメージ

KPI 支援対象事業者のうち、輸送能力の向上または人材確保・育成に繋がった事業者の割合

現状値
-
目標値
100%（R8年度）

現状

- 人手不足、運転手の労働時間管理の厳格化等に伴い、一人当たりの輸送能力の低下による、運行計画の複雑化や人手不足の深刻化
- 近年の物価高騰を背景とした車両価格の高騰

課題

- 新たな輸送形態の構築などの物流効率化に加え、多様な人材の確保・育成を図るための効率的な取組が必要
- 上記課題への対応が迫られるなか、車両価格の高騰が進む現状において定期的な車両更新もあり、さらなる負担増大

対策

物流効率化や人材確保・育成の取組への支援に加え、車両購入に対する支援を通じて輸送能力の向上・運輸体制の維持を図る

車両の購入支援 **【追加】**

①

《期待される効果》

輸送能力の維持・向上



（ハード事業）物流効率化・職場の労働環境改善
（ソフト事業）人材確保・育成支援

②

《期待される効果》

**物流効率の向上・省力化
従業員のモチベーション・満足度向上
離職率の低下・定着率向上**



お問い合わせ先
企画振興部政策企画局
地域政策課交通政策室
(089-912-2251)

事業概要

【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当事業】

トラック物流効率化等支援事業

516,930千円

営業用トラック事業者が実施する車両購入（新車）や、物流効率化、人材の確保・育成に関する事業を支援する。

○車両購入支援事業

448,000千円

【補助金額】	対象車両区分	補助上限額（千円）	想定台数（台）	備考
大型トラック（10tクラス）	大型トラック（10tクラス）	2,500	120	1者3台まで
	中型トラック（4tクラス）	1,900	60	
	小型トラック（2tクラス）	1,700	20	

※ただし、補助上限額と車両価格の3分の1を比較し、安価な方を採用する。

○物流効率化及び人材確保・育成支援事業

67,500千円

【補助率】2分の1以内

【補助上限額】2,000千円

【補助下限額】250千円

【補助対象事業者】県内に本社又は営業所を有するトラック事業者で、下記（1）～（5）のいずれかの事業を実施する事業者

【補助対象経費】

（1）輸送の効率化に資する機器・システムの導入（車両動態管理・勤怠管理システム等）

（2）荷役作業の効率化を図る機器等の導入（標準パレット、アシストスツール、フォークリフト等）

（3）共同配送や中継輸送の実施（共同配送システムの導入、中継拠点の整備等）

（4）若年層・女性・外国人など多様な人材の採用・活躍を推進する事業

（5）施設や設備の整備を伴わず実施する事業で、次のいずれかに該当するもの

○就職説明会等の開催、研修・キャリアパス制度の導入、各種資格取得支援 等

※資格取得支援については、1人当たり200千円まで定額

○事務経費 **1,430千円（申請受付事務委託料含む）**